

「ホワイト物流」推進運動
持続可能な物流の実現に向けた自主行動宣言

企業・組合名	役職	氏名	所在地	主たる事業	ホームページ
コマツ物流株式会社	代表取締役社長	千田 悟郎	東京都	物流業	https://www.btr-komatsu.co.jp/

最終更新：2025年7月2日

当社は、「ホワイト物流」推進運動の趣旨に賛同し、以下のように取り組むことを宣言します。

- （取組方針）
- ・事業活動に必要な物流の持続的・安定的な確保を経営課題として認識し、生産性の高い物流と働き方改革の実現に向け、取引先や物流事業者等の関係者との相互理解と協力のもとで、物流の改善に取り組めます。
- （法令遵守への配慮）
- ・法令違反が生じる恐れがある場合の契約内容や運送内容の見直しに適切に対応するなど、取引先の物流事業者が労働関係法令・貨物自動車運送事業関係法令を遵守できるよう、必要な配慮を行います。
- （契約内容の明確化・遵守）
- ・運送及び荷役、検品等の運送以外の役務に関する契約内容を明確化するとともに、取引先や物流事業者等の関係者の協力を得つつ、その遵守に努めます。

No.	分類番号		取組項目	取組内容
1	A	①	物流の改善提案と協力	・取引先や物流事業者から、荷待ち時間や運転者の手作業での荷卸しの削減、附帯作業の合理化等について要請があった場合は、真摯に協議に応じるとともに、自らも積極的に提案します。
2	A	⑭	船舶や鉄道へのモーダルシフト	・長距離輸送について、トラックからフェリー、RORO船や鉄道の利用への転換を行います。この際に、運送内容や費用負担についても必要な見直しを行います。
3	D	①	荷役作業時の安全対策	・荷役作業を行う場合には、労働災害の発生を防止するため、安全な作業手順の明示、安全通路の確保、足場の設置等の対策を講じるとともに、事故が発生した場合の損害賠償責任の明確化を図ります。
4	F	①	適正な運賃設定	・運賃設定の透明性を確保し、諸条件が変化した場合は迅速に対応すると共に、物流事業者との対話を通じて適正な運賃設定に努めます。
5	F	②	規制緩和への取組み	・物流事業者の働き方改革に繋がる規制緩和について、積極的に関係省庁に提案して行きます。
6	F	③	ドライバー不足への対応	・積載率向上及び実車率を向上できるように往復輸送、コンテナラウンドユースの拡大に取り組めます。

PR欄	
-----	--